

## 令和6年度 指定管理者の適正管理に関する調査表

↓ コード表からコード番号を入力

施設名	コード	2	日本童画美術館（イルフ童画館）				
指定管理者	名称	(公財) おかや文化振興事業団		指定期間	R3. 4. 1～R8. 3. 31		
料金形態	形態	指定管理料		指定管理料	69, 781, 192 円		
主な業務内容	施設の管理・運営、施設の使用許可、施設使用料の徴収、自主事業の実施						
施設担当課	ブランド推進室						

## 1 施設担当課によるモニタリングの実績

## ○施設訪問

## ・施設訪問の頻度

▼より選択

月に数回
------

## ・施設訪問の際に行った内容

▼より選択

情報交換、意見交換	<input type="radio"/>
施設管理状況の確認	<input type="radio"/>
施設の安全点検（危険箇所の把握等）	<input type="radio"/>
業務指導、改善要求	<input type="radio"/>

## ○事業報告書

## ・報告書の提出を求めている頻度

▼より選択

日報	月報	四半期報告書	年報（事業報告書）
	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>

## ●モニタリングの結果

## ・モニタリングで把握した課題

- ・外壁に劣化あり。クラック等が発生している。要経過観察。
- ・職員側玄関付近に大きなタイル割れが発生している。要経過観察。
- ・屋上の防水シートが劣化している。
- ・現状、動作に不具合は出ていないがエレベーターの耐用年数が経過しているため計画的な修繕が必要。
- ・一部の排煙窓の動きに不具合あり。定期的に作動させ、確認する必要がある。

## ・指定管理者に対して業務指導、改善要求を行った内容

- ・設備の不具合については、市と相談しながら修繕を行うよう伝えた。軽微な異常については委託料の範囲で修繕を進めるよう伝えた。

## ・業務指導、改善要求への対応状況

▼より選択

内容	チェック
指定管理者は、市の指導・監督に従い、速やかに指摘事項を是正・改善した。	<input checked="" type="checkbox"/>

## 2 施設担当課としての評価

### ○ 実績評価

#### ・事業報告書各項目の採点（70点）

事業計画の項目	指定管理者	市の評価	評価に対する事項
基本方針	5	5	施設な良好な管理により、展示を鑑賞できる好環境が整っている。
経費縮減	5	5	光熱水費の高騰がある中、当初見込まれていた予算額から節約できている。
職員の配置	5	5	適正な人員配置により、スタッフへの過度な負担のない効率的な運営が図られている。
有資格者等の配置	5	5	学芸員2名を配置し、来館者ニーズのみならず、資料研究等も積極的に行われている。
職員研修の実施	5	5	国内の美術館などの視察を行い、職員のモチベーション向上、資質向上に努めている。
施設の維持管理	4	4	法定点検等をはじめ、日常点検などの実施により施設の適正な管理ができている。
住民の平等利用の確保対策	4	4	
サービス向上対策	5	5	1階はらっぱを有効活用し、こどもから大人まで楽しめるワークショップ等を開催した。
利用者の要望の把握及びその実現対策	5	5	アンケートの分析を行い、指摘事項を運営に活かしている。
自主事業の実施	5	5	喫茶でのオリジナルメニューの販売や武井武雄オリジナル商品を開発、充実した運営となった。
地域、他施設との連携	5	5	武井武雄生誕130年事業の中で全国巡回展を実施。充実した他地域連携を図った。
施設の運営	5	5	武井武雄の魅力を伝える企画展の運営、施設管理、作品の蒐集等、積極的に行われている。
個人情報保護に向けた取り組み	5	5	法律に基づき、適正な管理が行われている。別サーバーで管理するなど工夫が図られている。
防犯、防災の対応 その他、緊急時の対応	4	4	
合計	67	67	

※各評価に対する事項については、特記すべき点を記載（採点「5」及び「1」については、必ず評価に対する事項を要す）すること。

採点	評価基準
5	管理運営業務が要求水準、事業計画を上回っており、サービスや施設利用の継続的、安定的な提供を確保した。
4	管理運営業務が要求水準、事業計画のとおり又はやや上回っており、サービスや施設利用の継続的、安定的な提供を行った。
3	概ね要求水準、事業計画のとおりの管理運営を行った。
2	管理運営業務が要求水準、事業計画のとおり行われており、サービスや施設利用の継続的、安定的な提供が提供されることが見込まれるもの、一部遅滞や不履行がみられ、簡易な改善を要する。
1	管理運営業務が要求水準、事業計画を下回るなど、サービスや施設利用の継続的、安定的な提供に改善が図られず、次年度に早急な改善等を図る必要がある。

## ・出納状況（4点）

出納状況	はい	いいえ
決算について、各項目の収入額は適正である。	1	
〃、各項目の支出額は適正である。	1	
〃、必要な業務を行わずに余剰金が生じた項目はない。	1	
指定管理経費は、法人本体の経理とは明確に区別して管理された。 複数施設を一括管理している場合、1施設ごとに予算・決算が示された。	1	
合計点	4	

## ・事務事業評価（10点）

↑増、↓減、→現状維持

▼より選択

施設の利用状況	チェック	採点	有効性評価	高い
施設稼働率	→	1		
年間利用者数、件数	↓	0		
1日あたり利用者数、件数	↓	0		
施設使用料年間収入額	↓	0		
活動一単位あたりコスト ※1	↑	0		
※1 増0点、減2点	合計点	1		

増 : 2点  
 維持 : 1点  
 減 : 0点

## ・評価する事項

- ・武井武雄生誕130年記念事業において、全国巡回展を実施し、武井武雄の魅力を全国に発信するとともに、武井武雄シンポジウムでは、様々なジャンルの視点から武井芸術の神髄に迫り、武井武雄の魅力の深堀をしていただいた。
- ・アンケート結果においても、満足、やや満足が9割を占め、ほぼすべての方に満足していただいた。
- ・施設管理については、異常が発生した際の迅速な市への報告や防犯体制をしっかりと整えている点においても評価される。

## ・改善が必要だと考える事項

- ・建物等の経年劣化箇所の修繕
- ・武井武雄の市内外への認知度向上
- ・更なる来館者数増

## ・事業計画書の提案事項のうち未実施の項目

未実施の項目	なし
未実施の理由	

## ・ 3つの選定基準による評価（16点）

▼より選択

3つの選定基準	評価項目	評価	点数
1 平等利用の確保	利用者ニーズへの対応の積極性、苦情処理の充実度	高い	2
	平等利用の確保対策の充実度	普通	1
2 施設の有効利用及び経費の節減	施設利用状況の向上度（利用者数・件数、使用料収入）	普通	1
	岡谷市のまちづくりに対する貢献度	高い	2
	経営ノウハウの活用度	高い	2
	管理・運営コストの抑制度	高い	2
3 管理の安定性	管理・運営体制の安定度	高い	2
	施設・設備の安全度、安全確保対策の充実度	高い	2
			合計点 14

## ●総合評価

特に優れた管理運営が行われ、継続した取り組みに期待する	優れた管理運営が行われ、継続した取り組みに期待する	適正な管理運営が行われており、更なる向上が求められる	管理・運営方法の改善が必要である	管理・運営方法の抜本的な改善が必要である
90点以上	89-70点	69-50点	49-30点	29点以下
S	A	B	C	D
	○			

## 令和6年度 指定管理者の適正管理に関する調査表

↓ コード表からコード番号を入力

施設名	コード	2	日本童画美術館（イルフ童画館）				
指定管理者	名称	(公財) おかや文化振興事業団		指定期間	R3.4.1～R8.3.31		
料金形態	形態	指定管理料		指定管理料	69,781,192 円		
主な業務内容	施設の管理・運営、施設の使用許可、施設使用料の徴収、自主事業の実施						
施設担当課	ブランド推進室						

## 1 施設の利用状況

\*①は貸館施設のみ対象 \*②・③はどちらかの欄に記入 \*

区分	4年度	5年度	6年度	7年度(予算)
① 施設稼働率	100.0%	100.0%	100.0%	
年間開設日数（日）	276	262	244	244
1日の開設時間（時間）	9	9	9	9
年間利用可能時間（時間）	2,484	2,358	2,196	2,196
年間利用実績（時間）	2,484	2,358	2,196	
② 年間利用者数（人）	19,338	42,701	19,404	32,000
有料利用者数	6,411	21,872	6,416	10,581
無料利用者数	9,908	13,615	9,960	16,425
減免措置者数	3,019	7,214	3,028	4,994
③ 年間利用件数（件）	0	0	0	0
有料利用件数				
無料利用件数				
減免措置件数				
④ 1日あたり利用者数、件数	70.1	163.0	79.5	131.1
⑤ 施設利用状況の説明				

## 2 コストの推移

\* この事業にかかる費用（人件費は、1人あたり年間800万円で換算）

[単位：円]

区分	4年度	5年度	6年度	7年度(予算)
① 直接事業費	78,711,419	81,042,372	83,181,903	88,552,000
経常経費	73,911,881	70,576,534	67,653,779	73,972,000
臨時の経費	4,799,538	10,465,838	15,528,124	14,580,000
* 臨時の経費の説明	価格高騰対策支援負担金・改修工事起債等			

区分	4年度	5年度	6年度	7年度(予算)
② 人件費	3,200,000	3,200,000	3,200,000	3,200,000
正規職員の人数（人）	0.40	0.40	0.40	0.40
③ 合計コスト（①+②）	81,911,419	84,242,372	86,381,903	91,752,000
前年度比		102.8%	102.5%	106.2%
財源	一般財源	78,828,829	66,982,862	75,505,489
内訳	特定財源	3,082,590	17,259,510	10,876,414
* 特定財源の説明	入館料・著作権料・起債等			
④ 施設使用料年間収入額	2,944,840	9,749,510	2,926,670	2,926,670
⑤ 年間減免措置額	345,910	911,790	755,520	755,520
⑥ 受益者負担割合	4.2%	13.2%	4.4%	4.2%
⑦ 活動一単位あたりコスト	3,988	1,728	3,652	
前年度比		43.3%	211.3%	
⑧ コストに関する補足説明				

## 3 大規模修繕の予定

予定事業費	25998千円	予定期間	令和7年～令和9年
内 容	パッケージエアコン更新工事等		

#### 4 施設の維持管理コスト

##### 1 施設の維持管理にかかる直接事業費

単位：円

項目	経常経費	臨時の経費	合計	内訳
印刷製本費		165,000	165,000	パンフレット製作委託業務
役務費	43,711		43,711	建物損害保険
委託料	67,610,068		67,610,068	指定管理料
委託料		2,171,124	2,171,124	価格高騰対策支援事業負担金
委託料		1,815,000	1,815,000	燻蒸処理委託業務
工事請負費		2,717,000	2,717,000	日本童画美術館非常照明改修工事
工事請負費		7,810,000	7,810,000	日本童画美術館パッケージエアコン（PAC-5）更新工事
一般備品購入費		850,000	850,000	一般備品購入費
			0	
			0	
合 計	67,653,779	15,528,124	83,181,903	

##### 2 施設の維持管理にかかる人件費

単位：円

項目	経常経費	臨時の経費	合計	
正規職員の人数	0.40		0.40	人
合 計	3,200,000	0	3,200,000	円

##### 3 特定収入

単位：円

項目	経常収入	臨時収入	合計	内訳
童画館入館料	2,926,670		2,926,670	入館料
著作権使用料	917,744		917,744	著作権使用料
改修工事		7,000,000	7,000,000	日本童画美術館パッケージエアコン更新工事起債
竹井武雄生誕130年記念事業		32,000	32,000	武井武雄生誕130年事業 参加料
			0	
			0	
合 計	3,844,414	7,032,000	10,876,414	

##### 4 一般財源

単位：円

項目	経常経費	臨時の経費	合計
合 計	67,009,365	8,496,124	75,505,489